

江川Bチームが優勝 第2回議長杯ゲートボール大会

スポーツの秋



第2回議長杯ゲートボール大会が、9月27日川辺ゲートボール場で開催されました。参加チームは24チーム。議会からも3常任委員会ごとでチーム編成し参加しました。

4コートでの総当り戦を闘い、得失点で順位を決めました。結果、江川Bチームが優勝。2位は和佐チーム、3位は、リバティーチームでした。

今回は、第23回県ゲートボール選手権大会への代表選考会も兼ねていたため、各コートでは熱戦が繰りひろげられました。

第10回親善ゲートボール大会開催



10月6日、みやまドームで、第10回高郡町議会親善ゲートボール競技大会が開催されました。

各町議会2チームを編成し、12チームが参加。予選は、4グループに分かれ、3チームで総当り戦。各グループの1位チームが決勝トーナメントに進出。

みなべ町A、みなべ町B、由良町B、印南町Bがトーナメント戦を闘い、印南町Bが優勝。みなべ町Bが2位。みなべ町Aが3位入賞しました。

あいにくの悪天候のため、ドームでの開催でしたが、無事終了しました。

東西南北

今年も秋の穫り入れが終わり、農家の皆様はひと安心したことと思います。

9月議会では、鳥獣害の問題で3人の議員が質問したなど大きな社会問題のひとつであり、農家にとつては深刻な事態となっております。

この問題は、ある意味では現在の飽食の時代と関係があるのではないかと思われれます。

戦後の食糧難時代には農作物を野生の動物から守るために昼夜を問わず、皆が交替で番をして被害を最小限に抑えていました。

現在では、お金さ

え出せばあらゆる食品が揃い、それで作物を作る意欲がうすれ、田畑は荒れ放題になり、野生の動物は人間が危害を加えないので里に下りてきて、人間が食べる美味しい作物を食べ繁殖するばかりです。

飽食の時代は、人間社会と野生の動物とは因果関係にあると思われれます。

町内の皆様、議会だより御愛読ありがとうございます。

御感想、御意見がございましたら事務局まで御一報下されば幸いです。

(電話22・9504)